

学会ニュースNo.121 トピックス

- ・第40回秋季例会・第47回講演会(第2報)
- ・第48回講演会のご案内
- ・2017年度(第72回)立正地理学会総会報告
- ・地理学教室だより
- ・2017年度(第116回)臨地研究会のご案内
- ・2017年度立正地理学会評議員会報告
- ・会費納入のお願い

○第40回秋季例会・第47回講演会(第2報)

以下の日程で第40回立正地理学会秋季例会、第47回講演会を開催いたします。多くの会員の皆さまの参加をお待ちしております。

第40回秋季例会(東京)・第47回講演会のご案内

1.日時:2017年12月2日(土)13時30分~17時(予定)

※会場の受付開始は13:00から

2.会場:立正大学品川キャンパス(品川区大崎4-2-16)11号館5階1171教室

3.シンポジウム:

テーマ:求められる新しい地理の学びとは? —「地理総合」の視座と方向性

プログラム:

13時30分~13時35分 開会挨拶:鈴木厚志(集会委員長)

13時35分~13時40分 趣旨説明:元木理寿氏(常磐大学准教授)

13時40分~14時30分

基調講演:濱野清氏(文部科学省初等中等局教育課程課 教科調査官)

「学習指導要領改訂の動向と地理学習」

14時30分~14時40分 休憩

14時40分~15時55分 授業実践報告(各25分)

近藤敬氏(水城高等学校教諭)

「地域理解を促すフィールドワーク実践 —水戸市を事例として」

神宮公平氏(鹿児島県立川内高等学校教諭)

「アクティブラーニングの導入とその振り返り—授業実践からみえてきた効果と課題」

西克幸氏(桜美林中学校・高等学校教諭)

「身近な地域で起こり得る災害から授業をつくる

—前任校での授業実践と現任校での課題」

15時55分~16時05分 休憩

16時05分~16時50分

パネルディスカッション(基調講演者+授業実践報告者+会場参加者)

司会:元木理寿氏(常磐大学准教授)

17時~18時30分

懇親会(学生食堂スエヒロ)

《懇親会(秋季例会)》

1. 会場:6号館学生食堂 スエヒロ (品川キャンパス 6号館 1階)
2. 会費:一般会員 5,000 円、学生会員 3,000 円

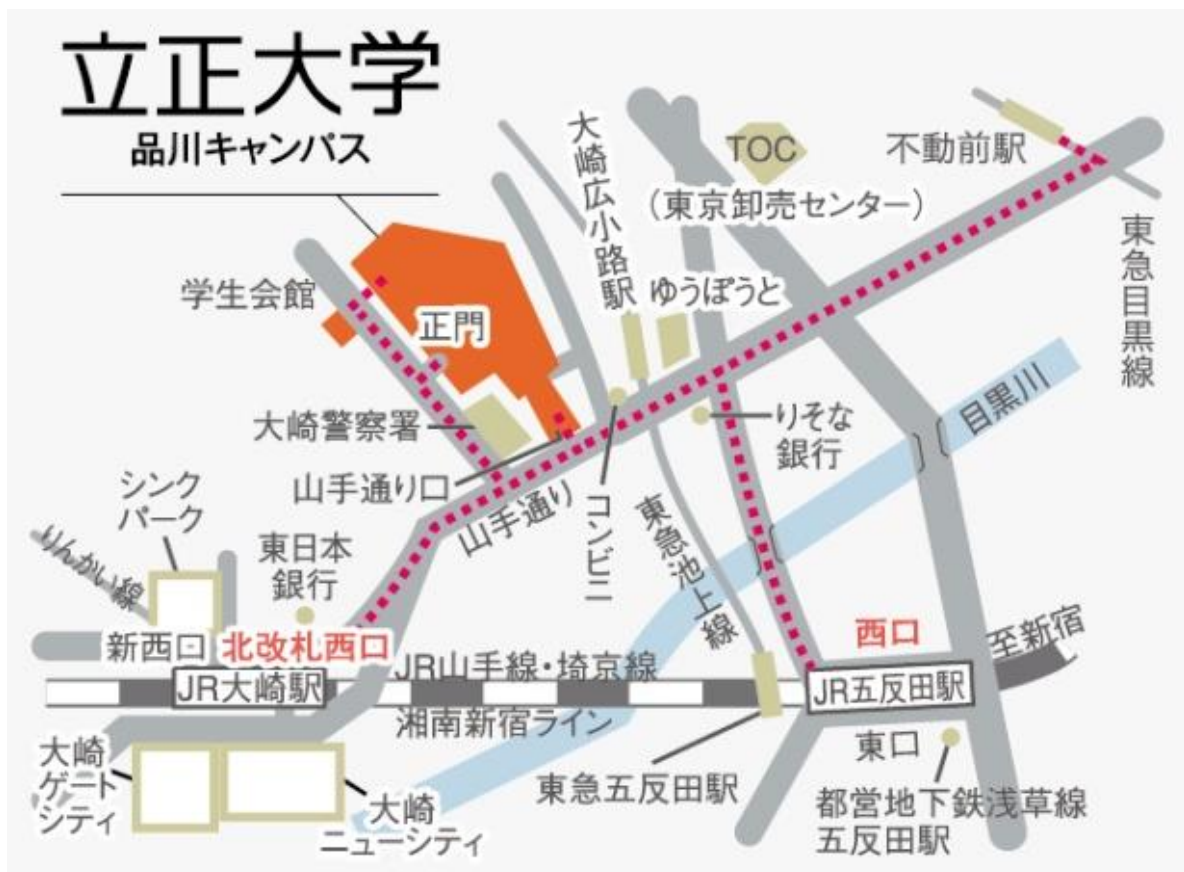
懇親会は2日(土)17時~18時30分の予定です。参加を希望される方は、3頁の「※懇親会の申込み」に従い、必ず集会委員会までお申し込みください。宿泊は各自でご予約をお願いします。

《秋季例会会場(立正大学品川キャンパス)へのアクセス》

JR「大崎駅」とJR「五反田駅」から徒歩5分、東急池上線「大崎広小路駅」から徒歩1分、東急目黒線「不動前駅」から徒歩13分です。JR「大崎駅」には山手線、湘南新宿ライン、埼京線、りんかい線が乗り入れています。

※品川キャンパスに来場者向けの駐車場・駐輪場はありません。公共交通機関をご利用ください。

詳しくは、以下の地図をご覧ください。



立正大学品川キャンパスへのアクセス

(立正大学 HP <http://www.ris.ac.jp/access/shinagawa/>より引用)



品川キャンパスマップ

(立正大学HP http://www.ris.ac.jp/introduction/outline_of_university/introduction/shinagawa_campus.htmlより引用)

※懇親会の申込み

締め切りは 11月27日(月)必着とします。参加を希望する会員は、ハガキもしくは電子メールに氏名・所属・電話番号・電子メールアドレスを明記し、立正地理学会集会委員会宛にご連絡ください。送り先、メールアドレスは次の通りです。

住所: 〒360-0194 熊谷市万吉 1700
立正大学地理学教室内 立正地理学会集会委員会
メールアドレス: geosoc@ris.ac.jp

○災害等により開催が困難な場合の対応

地震や台風またはその他のやむを得ない理由によって秋季例会等の開催が困難な場合は、立正地理学会ホームページ(<http://geo.rissho-map.jp/>)または立正大学地理学科ホームページ(<http://rissho-map.jp/>)でお知らせいたします。

○2017 年度(第 116 回)臨地研究会のご案内

1. 日時:2017 年 12 月 3 日(日)9:30~16:30
2. 集合場所:地下鉄東西線「門前仲町駅」地上 1 番出口 9:30 集合
3. テーマ:「ちず作りの原点を歩く・探る」
4. 案内者:君川静夫、戸田真夏、亀井啓一郎
5. 参加費:500 円(資料代・保険代)、移動交通費(地下鉄・ゆりかもめ:約 1,500 円)は個人清算
6. コース:富岡八幡宮→伊能忠敬居宅跡→霊岸島(旧検潮所跡)→新富町駅(地下鉄)
→桜田門駅(地下鉄)→日本水準原点→霞が関駅(地下鉄)→神谷町駅
(地下鉄)→八幡神社(几号水準点)→ロシア大使館前(几号水準点)
→日本経緯度原点→赤羽橋駅(地下鉄)→汐留駅(地下鉄)→新橋
(ゆりかもめ)→テレコムセンター駅(ゆりかもめ)→海洋情報館→
テレコムセンター駅(ゆりかもめ)解散
* 昼食は各自持参。水準原点の設置されている国会前庭園で 1 時間、昼食休憩を含みます。
7. 募集定員:30 名(先着順)

※臨地研究会の申込み

参加を希望する会員は、参加者氏名、住所、電話番号、メールアドレス、生年月日、性別、所属を明記し、メールにて下記まで申し込んでください。なお、頂いた個人情報は案内者からの連絡および保険加入のために利用させていただきます。締め切りは 11 月 27 日必着とします。送り先のメールアドレスは次の通りです。

戸田真夏宛メールアドレス:todaclass@yahoo.co.jp

※災害等により開催が困難な場合の対応

地震や台風またはその他のやむを得ない理由によって臨地研究会の開催が困難な場合は、案内者からの連絡によってお知らせいたします。

○第 48 回講演会のご案内

以下の日程で第 48 回講演会を開催いたします。多くの会員の皆さまの参加をお待ちしております。

1. 日時:12 月 5 日(火)14 時 30 分~16 時 00 分
2. 会場:立正大学熊谷キャンパス内(当日学内に掲示します。)
3. 講演者:津川 康雄氏(高崎経済大学地域政策学部 教授)
4. 演題:地域とランドマーク(仮題)
5. 参加申込:不要(満席により着席できない場合もございます。あらかじめご了承ください。)

○2017 年度立正地理学会評議員会報告

2017年6月2日(金)18時より、立正大学熊谷校舎アカデミックキューブ6階会議室において、出席者14名、委任状提出者14名、計28名にて開催された。議事では、2016年度事業報告が島津常任委員長よりなされた。次に、2016年度決算報告が大石庶務会計委員長よりなされ、いずれの事項も承認された。引き続き、2017年度事業計画案・予算案が提出され、いずれの事項も承認された。さらに、2016・17年度役員案ならびに2017年度委員案が提出され、いずれも承認された。

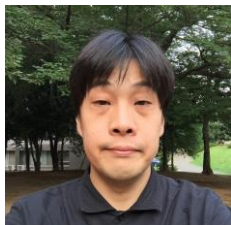
○2017 年度(第72回)立正地理学会総会報告

2017年6月3日(土)11時より立正大学熊谷校舎アカデミックキューブA205教室において、出席者47名、委任状提出者319名、計366名にて開催された。正議長に石原肇会員、副議長に土屋貴彦会員を選出し、議事に入った。議事では、2016年度事業報告、決算報告、会計監査報告があった。審議後、いずれの事項も承認された。引き続き、2017年度事業計画案・予算案、2016・17年度役員案、2017年度委員案が提出された。会員から質疑があり、審議後、いずれの事項も承認された。また、研究委員会の承認に関する報告があった。

☆地理学教室だより☆

立正大学地理学科では昨年度から2名の新しい先生をお迎えいたしました。今回の地理学教室だよりでは、新しく着任された本岡拓哉先生と土屋衛治郎先生からのご挨拶を掲載いたします。

○本岡拓哉先生よりご挨拶



昨年四月に地理学科に着任した本岡拓哉です。専門は都市社会地理学で、近現代日本の都市における人々の「居住:住まうこと」に関する様々な営為、そしてそれらをめぐる社会や政治の状況を研究しています。具体的にはスラムや「不法占拠」地区と位置づけられる空間・場所に住まう人々を対象にしてきました。最近では河川敷利用のあり方に注目しており、今後は立正大学周辺もフィールドにしたいと考えております。

立正大学では研究とともに教育にも積極的に力を注ぎたいと思っています。前職では学生の方々との接点がなく、教育に従事することに強い憧れを抱いておりました。学生の皆さんに幅広い学びを提供できるよう挑戦していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○土屋衛治郎先生よりご挨拶



昨年4月から着任しました土屋衛治郎です。私は地理学科所属ですが、専門分野は大きく言って教育学になります。立正大学地球環境科学部でも現在、大学教育再生加速プログラムAPに採択されており、教育場面の改善・改革のための教育実践と研究活動をしております。

教育がどうして研究分野として成り立つか、どう学問でありえるのか、みなさん首をかしげられるかもしれません。本学のAPのテーマであるアクティブ・ラーニングが現在の教育で盛んであるなど、教員のやり方は少しずつですが確実に変容を遂げています。少し大げさに、かつ、うぬぼれて言ってしまうと、その背景には人の学び方の理論・考え方の進展があります。本学の教育に貢献したいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

○会費納入のお願い

2017 年度分の会費が未納の方には、今回の学会ニュースに「会費納入状況のお知らせ」と「払込取扱票」を同封しておりますので、ご納入下さい。また、過年度分会費が未納の方は、過年度分もあわせてご納入願います。会費および郵便振替口座の番号・加入者名は下記の通りです。

一般会員 4,000 円 学生会員 2,500 円
00130-8-13453 立正地理学会

なお、他の金融機関からお振込みされる際にご指定頂く口座は、以下の通りです。お振込みの際は、振込人氏名が会員ご本人の氏名となっておりますことをご確認頂きますよう、お願い申し上げます。

| | |
|------------|----------------|
| 銀行名 | ゆうちょ銀行 |
| 金融機関コード | 9900 |
| 店番 | 019 |
| 店名(カナ) | 〇一九店(ゼロイチキュウ店) |
| 預金種目 | 当座 |
| 口座番号 | 0013453 |
| カナ氏名(受取人名) | リッショウチリガクカイ |

※学会ニュースや地域研究などの送付先の変更が生じましたら、お早めに立正地理学会までご連絡下さい。また、住所変更のご連絡がなく、新住所のみご記入され、氏名のご記入のない場合には、どなたのお振込みか不明となります。ご入金の際は、払込取扱票の払込人住所氏名の欄に必ず住所と氏名をご記入頂きますよう、お願い致します。

(庶務会計委員会)

編集後記

本年も残りあと僅か 2 ヶ月弱となりました。頬に受ける冷たい北風が、冬の訪れを教えてくださいそうです。6 月の立正地理学会では多種多様な地理の研究に触れることができました。また、ご参加された皆様におかれましては、インタビューや原稿投稿のご協力を頂きました。この場を借りてお礼申し上げます。12 月には、講演会と臨地研究会が開催されます。皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

(広報委員 卯城 真規)

立正地理学会ニュース No.121

2017年11月16日発行 編集者 立正地理学会広報委員会
発行者 立正地理学会 〒360-0194 熊谷市万吉1700 立正大学地理学教室内
電話 048-539-1672 振替 00130-8-13453